淀江の宿 今津田中家（よどえのやど いまづたなかや）
瓦版
第18号
2024.09発行

博多で事例発表をしてきました！

（一社）BisuiDaisen（ビスイダイセン） 淀江の宿今津田中家のオーナー田中洋子と同じく今津で簡易宿所を営む**HiddenWest**の**大原徹**さんはじめとするメンバーが2022年4月に設立した一般社団法人）は、2024年2月に地域限定の旅行業登録をした後、**（一社）全国旅行業協会（ANTA）**の会員申請を行い、鳥取県支部での支部長面接、理事会での承認と全国本部への推薦などを経て、全国本部で承認され、6月上旬に会員となりました。

その間に鳥取県支部の事務局長**大原範雄**さんにご連絡をいただき、**全国旅行業協会**の**「中国・四国・九州三地方支部長連絡会会議**（今年は7月12日（金）・13日（土）に福岡県博多市の**西鉄グランドホテル**で開催）」で私田中洋子が事例発表をさせていただくこととなりました。

事例発表のテーマは**「顧客ニーズの変化に対応した新しい旅行業への取組について」**で、中国1名（鳥取県）・四国1名（愛媛県）・九州2名（福岡県・鹿児島県）の計4名が事例発表するということで、鳥取県支部長の**中島文明**さん、事務局長の**大原**さんと博多での会議に参加してきました。

中国ブロックがトップバッターで、まずは支部長の**中島**さんが私をご紹介してくださり、**『大山さんのおかげ」体験から未来を紡ぐ～6千年の営みが続く地で様々な体験を通して見つけるこれからの生き方～』**というタイトルで発表をさせていただきました。発表時に、淀江の宿今津田中家瓦版バックナンバー創刊号から17号までを68名の参加者の方に配布しました。

① 自己紹介

（ビスイダイセンを立ち上げるまで）

18歳まで海山田畑からの恵みを受けて、淀江町今津で半自給自足の生活を送り、18歳で実家を離れて山口へ。大阪で就職して、出産・会計事務所勤務を経て、41歳のとき、小企業のIT活用や経営を支援する会社を起業。趣味は旅で、生活に触れ、交流しながら、興味のあるテーマを深く学ぶオリジナルな旅を若い頃から行ってきた。父が亡くなってから空き家になった築約90年の実家の母屋をゲストハウスとして活用することにした経緯とリノベーションの様子や現在の活用状況。

② ビスイダイセンの取組紹介

2022年に一般社団法人（**ビスイダイセン**）を立ち上げた思いと経緯。**観光庁**の**「地方における高付加価値なインバウンド対応観光地づくり」**との連携や**「プラネタリーヘルスツーリズム」**などの展開について。

③ これから目指していきたいこと

（若者からのメッセージ）

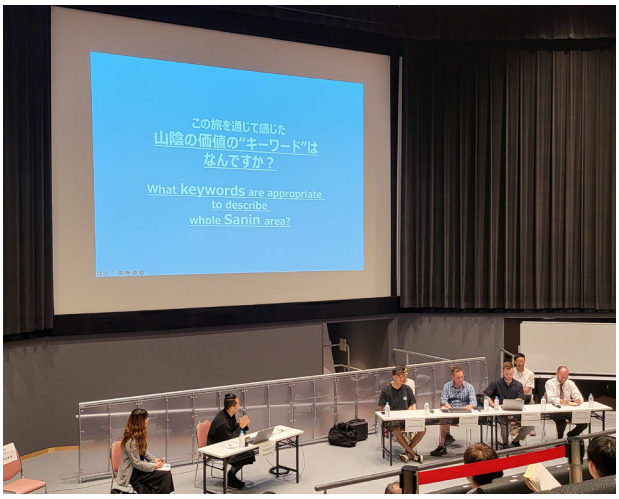
松田彩子さん・**坂上萌**さんが作成してくれた動画を流し、彼女たちの活動を紹介。この地の価値。これからの持続可能な生き方を世界に向けて提唱できる場として、若い世代を巻き込みながら、様々なプログラムを構築していきたい。

地域限定旅行業登録したばかりの新参者の私にこのような機会を与えてくださり、ありがとうございました。夜は交流会が行われ、他の地域の方とも情報交換することが出来ました。翌日13日は、オープントップバスで博多観光をしました。ユネスコ無形文化遺産**「博多祇園山笠」**（7月1日～15日）の期間中で、飾り山笠も見ることが出来ました。

左から　大原範雄事務局長、洋子、中島文明支部長

News Topics

観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」



2023 年度からスタートした観光庁「**地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり**」の 11 モデル地域の一つ「**鳥取・島根エリア（日本の紀元・神話の国)**」の鳥取・島根エリアモニターツアーが、7 月 29 日 (月) ～ 8 月 2 日 (金) まで実施され、関東在住の旅行業関連の 5 名の方が来訪されました。**(一社) BisuiDaisen**（ビスイダイセン）は、30 日 (火) の午後から、**甲川**（きのえがわ）で、**大山さんのおかげ、苔から水の循環を読み解くプログラム**（シャワークライミング）を提供させていただきました。また最終日の 2 日 (金) には、「**トークミーティングワークショップ**」が開催され、こちらも視聴させていただきました。

ツアーに参加されたのは、**Japan Travel** の旅行部門・メディア部門のイギリス人・イタリア人・日本人、**KODO Travel** の CEO（最高経営責任者）のニュージーランド人、フォトグラファーのアメリカ人など、男性 5 名です。「**トークミーティングワークショップ**」の後半は「**この旅を通じて感じた山陰の価値の“キーワード”は何ですか？**」というテーマのトークセッションが行われました。「Respect for Nature（自然への畏敬）」「Shrouded in myth, origins of Japan（神話に包まれた日本の起源）」「Connection to Elements（要素『土、水、風、火など』とのつながり）」「職人技」「Balance（調和）」などのキーワードが出てきて、改めて外から見た「山陰の価値」を認識する機会となりました。

8/3 シンポジウム「プラネタリーヘルスとローカル資本」

山陰の価値を再発掘、世界最先端のプラネタリーヘルス (人と地球の健康)

地元の方以外に、東京や沖縄などからも視聴者が来られて、淀江の**さざなみホール**が登壇者も含めて 600 名を超す満員御礼となりました。第 1 部は**桐村里紗**さん（**公財日本ヘルスケア協会 PHI** 代表・医師・**鳥取県江府町**と連携協定、拠点化に取り組む江府町民）の基調講演「**プラネタリーヘルスと世界における山陰の役割～日本的視座が世界最先端となる自然共生社会**」、 第 2 部は、**桐村里紗**さんの他、登壇者 5 名（下記参照）の方が各々の専門分野の観点からお話をされ、**プラネタリーヘルス**や世界における**山陰**の役割を体感する一日となりました。

夜は、**(一社) BisuiDaisen** がコーディネートした**大正蔵**での交流会が開催され、登壇者や東京や沖縄の視聴者なども**今津**の 2 軒の宿に泊まられて、宿の中でも熱いディスカッションが繰り広げられました。

第 2 部からの登壇者

佐藤 洋一郎（京都府立大学客員教授 / ふじのくに地球環境史ミュージアム 館長）地球環境と人の営みに関する碩学
田中 善（医療法人仁善会田中クリニック院長・鳥取大学医学部出身） 鳥取大学医学部ご出身で食事療法や腸内細菌を通した全人的治療を提供する医師
塚野 真樹（株式会社 SC 鳥取 / ガイナーレ鳥取 代表取締役社長）地域に密着したサッカーを通して地域活性化を牽引
星 明彦（一般社団法人 Expe） 観光庁・高付加価値インバウンド向け観光地づくりを推進され、山陰の価値を評価
横山 和成（立正大学 地球環境科学部環境システム学科 客員研究員 / 株式会社 DGC テクノロジーシニアリサーチャー）
微生物の多様性から土壌・農地の豊かさを評価する第一人者

淀江の宿今津田中家 最近はこんなご利用がありました！

カフェスペースレンタル

■ カフェスペースを貸し切っての結婚パーティ利用（地元の方）

宿泊・研修・体験

■ BisuiDaisen 主催のプラネタリーヘルスツーリズム　東京の企業研修（18 名）

1 日目：湧水地見学～大山さんにご挨拶（大神山神社参拝）～甲川シャワークライミング～山楽荘（宿泊）
2 日目：大神山神社参拝～阿弥陀堂座禅～砂防堰堤見学～桐村里紗さんのフィールド見学（せせらぎ公園）
～たたらの里見学（都合山）～ HiddenWest・淀江の宿今津田中家（宿泊）
3 日目：海底湧水採取・海での統合・塩づくり・羽釜炊飯・振り返りクロージング

■ 神戸の子どもたちのキッズキャンプ（12 名）

1 日目：甲川シャワークライミング～ BBQ
2 日目：海遊び～塩づくり・羽釜炊飯～カレーワークショップ（mimori* プロデュース）
3 日目：BASG(経営擬似体験）ゲーム

■ その他宿泊

○米子にゆかりのある関西在住の 3 世代家族：旅館やホテルとは違う「実家に一堂が会した感覚」で泊まれた。
○淀江の空き家（祖母の生家）の活用をお考えの関西在住の親族：空き家活用の事例を見ながら相談をすることが出来た。
○学生代の友人グループ：性格タイプ分析のワークショップを受けて、自己理解・他者理解を深めた。

日替わり店長カフェ紹介

9/29(日) 11:30 - 14:30

すまいるびとsanin

数量限定

すまいるびとsanin のランチ は「おむすびとみそ汁」。田中家さんのはでかけ米にすまいるびとsanin 仕込みのお味噌など、素材にこだわって、心を込めてお作りします。ぜひご賞味ください。カフェメニューは、オリジナル野草茶 & 甘酒ボウル。ドリンクメニューとして、ノンカフェインのオリジナル野草茶の他に、梅酵素茶と生姜ゆず茶もご用意しています。いずれのメニューにもドライ野草の足浴体験ついてます♡

- おむすび＆お味噌汁セット　¥1,000
  ミニスイーツ付き　¥1,300
- 甘酒ボウル＆野草茶セット　¥1,000
- ドリンクメニューはいずれも　¥500

9/17(火) 14:00 - 17:00

淀江の宿今津田中家

数量限定

14 時～ 17 時まで、自家製黒豆や米などを使ったスイーツ＆ドリンク、珈琲・ラテなどを提供します。

- ラテ（HOT･ICE）　¥550
- 黒豆スイーツ（豆花等）　¥220～
- 各種ドリンク（紅茶・ハーブティー等）¥440 ～

「淀江の宿 今津田中家」の宿で提供している地元食材を使った朝食・江戸時代の朝食作り体験・BBQ は 4 名～12名 で個別のご予約を承ります。詳細は WEB サイト等でご確認ください。

お得な特典たくさん！

淀江の宿今津田中家 2024 年度会員募集

年会費		
	継続会員	2,000 円
	新規会員	3,000 円

瓦版継続発行を応援してくださる会員の皆様を募集しています。
お得な会員特典も！ご協力よろしくお願いいたします。

お申込みフォーム

会員特典

- **瓦版の送付**　継続会員：瓦版 13 号～ 24 号　新規会員：瓦版 1 号～ 24 号
- **お米 1 升**（約 1.5 kg）**プレゼント**（きぬむすめ or もち米）
  ・新米ご希望の方は 2024 年 11 月以降
  ・お米は基本当宿にてお渡し（郵送料別途）
  ・お米が不要の場合、淀江の宿 今津田中家の利用券 1,000 円分プレゼント
- 毎月 1 回 **各種 10% 割引券**
  （飲食・カフェスペースレンタル・宿泊・イベント参加）
- **瓦版 2 周年イベント**（2025 年 3 月開催予定）**無料参加！**

連載「淀江プロジェクト」物語［第十七話］

「淀江プロジェクト」とは、今津田中家という一軒の古民家を巡る物語である。

第 17 話：今津お台場祭り「ふるさと」と八田さんの夏の左官

お台場祭りへのお誘い

2019年4月に今津自治会長の**山中**さんから地元の懸念を聞いて、翌年春に淀江に拠点を移して、淀江と大阪との二拠点生活を始める決意をして、自治会長さんをはじめとする役員の皆さんや自分が所属する一班の皆さんに説明をした洋子。その洋子のもとに、現自治会長の**鍛冶塚**さんから2019年7月のある日、電話がかかってきた。

「8月25日に、**お台場公園**（国史跡 **鳥取藩台場跡淀江台場跡**）で今津集落の『**お台場祭り**』が開催され、各班がカラオケや劇などの出し物をします。来年帰って来られるという紹介がてら、ゲストとしてカラオケに出られませんか？」

洋子が小さい頃には、今津運動会（班別対抗）が開催されていたが、その運動会をやらなくなってから**お台場祭り**に変わったらしい。洋子は**お台場祭り**には参加したことが無く、どんな祭りか想像がつかなかったのだが、集落の方々が受け入れてくださろうとしているお気持ちがとてもありがたく、お受けすることにした。

その後、今津集落に住む幼馴染で保育園時代からの同級生**キタノ**くん（**北野秀之**さん）から電話がかかってきた。彼はカラオケ機器販売の会社に勤務していて、**お台場祭り**のときには音響やカラオケの設定などを請け負っているということだった。懐かしい声が電話口から聞こえる。

「洋子ちゃん、カラオケで何歌う？」

八田さんの夏の左官

実家に帰ってみると、前回の第5弾のときにはまだ塞がっていなかった洋室との壁が塞がっていた。エアコンも無くとても暑い中、**八田人造石**の**八田公平**さんが知り合いの方と一緒に作業をしてくださったということだった。

壁土は、元々あった壁を解体したときに出た土をそのまま再利用してくださり、統一感のある塗装となっていた。多くのプロジェクトメンバーの皆さんがいつも一生懸命やってくださったことで、ここまで進んだことを実感し、改めて感謝する洋子。

「ふるさと」

25日夕方に**お台場祭り**が始まった。その前に**キタノ**くんサポートの下、マイクテストをさせてもらって一応準備は万端。初めて、屋外の舞台に立って歌を歌う・・・という経験をさせていただいた。歌った曲は唱歌「**ふるさと**」。

間奏では、司会をされていた自治会副会長の**山中**さんが洋子の心情を慮る素敵なナレーションを入れてくださり、集落の皆さんが温かく受け入れようとしてくださっているのをひしひしと感じることができた。

兎追ひしかの山、小鮒釣りしかの川、
夢は今もめぐりて、忘れがたき故郷。
如何にいます、父母、恙つつがなしや、友がき、
雨に風につけても、思ひいづる故郷。
こころざしをはたして、いつの日にか歸（かへ）らん、
山はあをき故郷、水は清き故郷。

父母への思いも寄せて歌いながら、来年の5月からは、この故郷も拠点にして、心機一転、洋子を育んでくれたこの地域に恩返しをしながら、楽しく心豊かな人生を送って行こう・・・そんな決意をして、洋子は大阪への帰路についた。

― 第十八話に続く ―

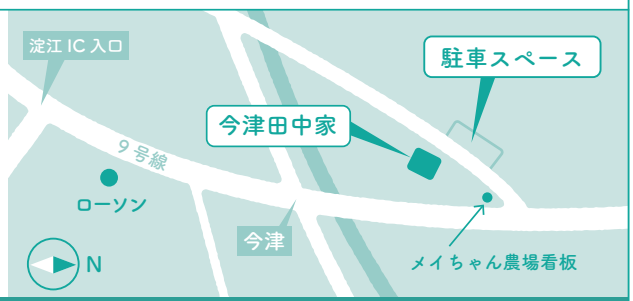
「淀江プロジェクト」物語［第17話］

作者：田中 洋子
㈱ウォリス 代表取締役。淀江町今津にある実家を多くの人の手を借りてリノベしてUターンし、宿として活用。

淀江の宿 今津田中家
=IMAZU-TANAKA-YA=

ホームページ　お問い合わせ

淀江の宿 今津田中家
〒689-3401 鳥取県米子市淀江町今津 50-1
TEL：0859-30-3889
www.imazutanakaya.com



今後は LINE を始め各種 SNS にて瓦版を発信していきますので、ぜひご登録をお願いいたします。

LINE公式アカウント
お店のポイントが貯まる！